平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 障害者支援課
担当名: 施設整備・法人指導担当
内線: 3313　　(単位：千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B1	障害児（者）福祉施設等施設整備費	一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉施設費	心身障害児（者）援護施設等整備助成費

事業期間	昭和33年度～	根拠法令	障害者総合支援法、児童福祉法	戦略項目	
				分野施策	020203　障害者の自立・生活支援

1　事業概要

社会福祉法人等が設置する障害福祉サービス事業所等の施設整備費の一部を補助することによって、障害児（者）の日中活動の場や住まいの場の充実を図る。

また、施設利用者の安心・安全を確保するため、昭和56年以前に建築された耐震化未整備の障害児（者）福祉施設について、平成25年度～29年度の5年間の計画により、耐震化を進めていく。

補正の理由

国補正予算に伴う補助箇所増加

（1）障害児（者）福祉施設等施設整備費
1,937,782千円

2　事業主体及び負担区分

事業主体：社会福祉法人、医療法人等
負担区分：（国1/2・県1/4）事業主体1/4

3　地方財政措置の状況

社会福祉施設整備事業債(補正予算債)　充当率100%

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員

なし

5　事業説明

（1）事業内容（現計予算）

ア　通所施設の創設	8施設	953,640千円
イ　老朽化等の改築	0施設	0千円

（2）事業計画（2月補正後）

ア　通所施設の創設	12施設	1,611,412千円
イ　老朽化等の改築	1施設	326,370千円

（3）増額の理由

ア　通所施設の創設	4施設	657,772千円
イ　老朽化等の改築	1施設	326,370千円

国補正予算に伴う補助箇所増加

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
		国庫支出金	県債						
決定額	984,142	656,093	328,000					49	1,937,782
現計額	953,640	635,757	317,000					883	